



鉄人たちの熱い戦い

2010 佐渡国際トライアスロン大会

SADO Island Long Distance INTERNATIONAL TRIATHLON
ASTROMAN

約3000人のボランティアが大会をサポート



9月5日、2010佐渡国際トライアスロン大会が開催され、全国から集まった約1800人の鉄人が島内を駆けめぐりました。拍手や声援で選手を励ましたり、エイドステーションでは水やバナナを手渡したりと多くの方が大会を支え、盛り上げていました。

サポートカーとして電気自動車が市内を走り、本部会場ではイベントごみの分別が行われるなど、環境に優しい大会をアピールしました。

また、表彰楯と完走メダルに佐渡の木「アテビ」を使用したり、真野まつり振興会の協力による「八反ぼんぼり」の夜間照明、佐渡製品の紹介、路線バスのダイヤや観光地を巡る路線の紹介など、スポーツイベントを通して佐渡の魅力をPRすることができました。

参加した選手の皆さん、また来年もこの大会でお会いしましょう！そして、市民の皆さん、ボランティアの皆さん、ありがとうございました。



9月4日には、「ちびっこ・ジュニアトライアスロン大会」が開催されました。県内外から約110人の小中学生が出演し、大人顔負けのレースを繰り広げました。



ボランティアによる街なか清掃

トライアスロン大会に訪れる多くの人を、きれいな街で迎えようと、8月28日にボランティアによる清掃活動が行われました。活動を行った「さわたボランティアネットワーク」は、佐和田地区の官民で構成され、毎年花の植付けや美化活動などによるまちづくりに取り組んでいます。この日は約310人が参加し、佐和田海岸周辺やアミューズメント佐渡などでごみ拾いや草刈りを行いました。

